

事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【札幌市】

1 実践テーマ	【 I 】
2 実施対象者	札幌市立東園小学校 第4学年 84名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（社会、体育、総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	ウィンタースポーツへの興味・関心をもち、オリンピック競技への理解を深めるとともに、冬期間における体力向上の取組のきっかけとする。
5 取組内容	<p>○指導計画【4時間扱い】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習（総合的な学習の時間1時間） オリンピック・パラリンピックについて、知っていることを交流したり、札幌オリンピックミュージアムについて調べる。</li> <li>・札幌オリンピックミュージアム見学 (社会1時間 総合的な学習の時間1時間) オリンピックの講演、施設内の見学・体験、展望台からの見学</li> <li>・見学のまとめ（総合的な学習の時間1時間） 札幌オリンピックミュージアムの見学等で学んだことをまとめ、今後の学習に見通しをもつ。</li> </ul> <p>○取組の様子</p> <p>子どもは、カーリングに出場したオリンピック選手の話に熱心に聞いた。</p> <p>実際に使用していた道具について詳しく話をしていただき、カーリングについての興味関心を深めた。さらに、みんなで一つの物をつくるのが大事であることも学び、学校生活と結び付けて考えるよい機会となった。</p> <p>また、大倉山ジャンプ競技場を見学したり、冬季オリンピック競技を</p>



体感したりすることで、ウィンタースポーツのすばらしさや楽しさを味わった。



<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校オリンピックの歴史や意義、競技などについて知り、オリンピックパラリンピックに親しみを感じることができた。</li> <li>• オリンピアンの方の講話により、カーリングへの興味、関心を高めるとともに、スポーツの素晴らしさを感じ、オリンピックへの憧れをもつことができた。</li> <li>• 札幌オリンピックミュージアムや大倉山ジャンプ台の見学を通してウィンタースポーツの楽しさを味わうことができた。</li> </ul>
<p>7 実践において工夫した点</p>	<p>子どもがオリンピック・パラリンピックに親しみを感じたり、ウィンタースポーツへの関心を高めたりできるよう、見学前に互いの知っていることを交流する時間を設定した。</p>
<p>8 主な課題等</p>	<p>80名程度が一斉に見学する場合は、待ち時間などが長くなり、十分に見学する時間がとれなかった。ローテーションを組むなどの工夫が必要である。</p>
<p>9 今後の取組について</p>	<p>講話や施設見学で見聞きしたことを、社会「雪とくらす」、総合的な学習の時間「世界と友達になろう」などのテーマに沿ってまとめ、発表し合う活動を行う。</p>